



2014 全日本ミドルボート選手権 公示

(2014/6/16 訂正 3版)

- 開催場所 兵庫県 洲本市 サントピアマリーナ
 開催日時 2014年7月19日(土)・20日(日)・21日(祝)
 主催団体 外洋内海(公益財団法人日本セーリング連盟 加盟団体)
 関西ミドルボートクラブ
 公 認 公益財団法人 日本セーリング連盟(申請中)
 後 援 日本IRCオーナーズ協会、和歌山県セーリング連盟
 関東ミドルボートオーナーズクラブ、東海ミドルボートクラブ
 協 力 サントピアマリーナ(株)
 協 賛 (株)イチサンゴイースト、AR2グループ、クァンタムジャパン、コオラウパシフィック、
 (募集中) 島精機カップ、ティーセーリングシステム、(株)ナイカイ、ノースセイルスジャパン、
 (株)ハリケーン、ホテルニューアワジグループ、マリンサービシーズ、 (50音順)

1 適用規則

- 1) セーリング競技規則(RRS)2013-2016に定義された規則を適用する。
- 2) IRC規則2014を適用する。ただし、21.1.5(d)は適用しない。
- 3) X-35ワンデザインクラスに関しては「国際X-35ワンデザインクラス日本国内規定」を適用し、許可されている範囲においてX-35クラスルールの制限が解除され、IRC規則を適用する。(日本X-35ワンデザイン協会HPから入手可能)
- 4) JSAF外洋特別規定(JSAF-OSR)2014-2015および、2014全日本ミドルボート選手権特別安全規定を適用する。(大会HPから入手可能)

2 参加資格

- 1) 全長(LH)が8m以上11m未満の艇。
- 2) 有効なIRC証書を所持している艇。
- 3) JSAF-OSRに基づき、カテゴリー5の装備を備える事。
 及び 2014全日本ミドルボート選手権特別安全規定の確認を済ませている艇。
- 4) 乗員は全員JSAF会員であること。
 ただし、外国人はその国のナショナルオーソリティーに加盟の証明があれば会員と見なす。
- 5) 本シリーズ期間中、ヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入している艇。

3 参加料

- 1) 参加料は、1艇 12万円(パーティ参加4人分を含む)、追加パーティ参加料 1名 4千円 とする。
 - ① アーリーエントリーは、次の条件で受け付ける。
 アーリーエントリー締め切りは 5月25日(日)24:00 とし、この日までに申し込みを完了した参加艇はその参加費用を 10万円 とする。
 - ② レイトエントリーは、次の条件で受け付ける。
 レイトエントリー締め切りは 7月5日(土)24:00 とし、その参加料は 15万円 とする。
- 2) 遠来艇等奨励金
 - ① 100マイル以上の遠来艇には、遠来艇奨励金制度有り。詳細は問合せください。
 - ② 原則100マイル1万円基準。最大5万円。
 - ③ 連続参加艇には、奨励金1万円。
 - ④ 東海ミドルボートクラブ 及び 関東ミドルボートオーナーズクラブの選手権の優勝艇は参加料を免除する。

4 乗員登録

- 1) 参加艇は、本シリーズに乗船する全乗組員を 予め「乗員リスト」に記載して登録しなければならない。
- 2) 乗員は複数の艇に重複登録することはできない。
- 3) 体重測定は指定時間内に測定しなければならない。(Tシャツ、短パン着用)



5 参加申込方法

1) 申込期限: 2014年 6月25日(水)

参加申込: 参加料振込後、所定の参加申込書(大会HPから入手)に必要事項を記入し、FAX またはeメールに添付して送信すること。大会HP内にオンラインエントリーが設置されれば このオンラインエントリーからの申し込みも可能とする。

申込先: 関西ミドルボートクラブ 事務局
〒671-0111 兵庫県姫路市の形町形1940-5 コオラウパシフィック気付
大会ホームページ(大会HP) http://sports.geocities.jp/middleboat_japan/
FAX 078-330-8080 eメール middleboat_japan@yahoo.co.jp

振込先: 三井住友銀行 姫路支店 普通預金 NO.7693331 カンサイミドルボートクラブ
※ 振込手数料は各自でご負担ください。

6 提出書類

7月5日(土)までに以下の書類を事前提出する。但し、乗員リストは当該乗船日の受付時に修正できる。またセイルインベントリーリストは セイル使用前日の18時までに追加修正できる。

- ① 乗員リスト(大会HPから入手できる原本) 及び 乗員のJSAF会員証のコピー
- ② IRC証書のコピー (7月12日まで IRC証書の差し替えは受け付ける)
- ③ ヨット保険証書(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)のコピー
- ④ JSAF-OSRカテゴリー5 及び 全日本ミドルボート選手権特別安全規定の申告書
(大会HPから入手でき、原本に記入して提出)
- ⑤ セイルインベントリーリスト(大会HPから入手でき、原本に記入して提出)

7 日程

7月18日(金)	13:00~18:00	受付・体重測定	(クラブハウス2階 会議室)
	16:00~18:00	セイルインベントリーリスト追加受付	(クラブハウス2階 会議室)
7月19日(土)	07:00~10:00	体重測定	(クラブハウス2階 会議室)
	08:00~08:30	受付	(クラブハウス2階 階段前)
	08:30~09:30	艇長会議	(クラブハウス2階 レストラン)
	10:55	(最初の予告信号、ラウンドブイレース)	
	16:00~18:00	セイルインベントリーリスト追加受付	(クラブハウス2階 階段前)
	18:00~(予定)	ウエルカムパーティ 受付	(場所未定)
	18:30~(予定)	ウエルカムパーティ 開始	(場所未定)
7月20日(日)	07:00~08:00	乗員登録受付、体重測定	(クラブハウス2階 階段前)
	08:55	(最初の予告信号、ラウンドブイレース)	
	17:00~17:30	セイルインベントリーリスト追加受付	(クラブハウス2階 階段前)
	17:30~(予定)	オーナー、代表者会議	(クラブハウス2階 会議室)
	17:30~(予定)	ウエルカムワンビアパーティー	(クラブハウス2階 レストラン)
7月21日(祝)	07:00~08:00	乗員登録受付、体重測定	(クラブハウス2階 階段前)
	08:55	(最初の予告信号、ラウンドブイレース)	
	14時以降	に予告信号は発せられない。	
	16:00~(予定)	表彰式、フリーワンビアパーティー	(クラブハウス2階 レストラン)

※ 各日のラウンドブイレース数はレース委員長の裁量に委ねられる。
ただし、1日の最大レース数は4レース、シリーズのレース数は最大10レースとする。

8 計測

- 1) 各艇は7月12日(土)現在有効なIRC証書を所持しなければならない。
- 2) 大会で使用するセイルは基本計測済み(IRCメジャーによる計測サイン済み)であること。
大会計測は行わない。
シリーズに使用するセイルは「セイルインベントリーリスト」に計測数値を記入し提出する。

9 インспекション

レース期間中、陸上海上を問わず随時、インспекションを行うことがある。
IRC規則確認、セイルチェック、JSAF-OSR備品確認(無作為抽出)等。



10 帆走指示書

帆走指示書は6月25日(水)までに大会HPに掲載する。

11 開催地

- 1) 添付の図1は、レース・エリアの場所を示す。
- 2) 添付の図2、図3 は、大会会場の海からと陸からの場所を示す。

12 コース

ラウンドブイコースを採用する。レグ数、その他の詳細に関しては帆走指示書にて告知する。

13 シリーズの成立、得点方式

- 1) 10艇以上の参加をもって開催する。
- 2) 参加艇数によってクラス別を設定する。
- 3) 本シリーズは2レース以上の完了をもって成立する。
- 4) 順位は修正時間(TCC×所要時間)を算出して決定する。少数点以下は四捨五入とし、修正時間が同じ場合は同順位とする。
- 5) シリーズの得点は下記による。これはRRS付則A2を変更している。
 - (a) レースが4レース以下の場合、艇の得点は、レース得点の合計とする。
 - (b) レースが5レース以上の場合、艇の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

14 支援艇

- 1) 支援艇は識別旗を掲揚しなければならない。
- 2) 支援艇は支援するレース艇の艇名を明確にし、支援艇の艇種、識別旗及び艇名を事前にレース委員会に書面にて申告しなければならない。
- 3) 但し、実行委員会として支援艇を受け入れる係留場所の手配はしない。

15 ごみの処分

競技者は、故意にゴミを水中に投棄してはならない。
但し、このレースに関して安全性や妥当なシーマンシップの確保のためにダウンウィンド用のセイルを縛る「毛糸」や「輪ゴム」はこれに該当しない。これはRRS55を変更している。

16 停泊

- 1) 全参加艇の本シリーズ期間中の係留場所は、サントピアマリーナとする。
大会期間中 前後各1週間 係留費は無料とする。
- 2) 当泊地内における事故、災害、盗難等には主催者および関係団体は一切の責任を負わない。

17 レース旗

参加艇はJSAFレース旗(白地に赤線2本)をレース中に掲揚しなければならない。

18 上架の制限

- 1) 7月19日AM10時から最終レース終了までレース艇の上架を禁止する。
- 2) やむを得ないものは、書類申請によりレース委員会の承認を得た場合、認めることがある。

19 潜水用具とプラスチック・プール

最初のレースの準備信号から最終レース終了までの間、水中呼吸器具、プラスチック・プールまたはそれらに類するものは、レース参加艇の周辺では使用してはならない。

20 無線通信

VHF無線72chは、レース委員会がレース運営に使用する。
レース艇はVHF無線72chを受信以外には使用してはならない。緊急の場合は この制限を除外する。



21 メディアおよび電子機器

当大会においては下記のメディア規定を定める。

- 1) 大会に参加することにより、参加者は、大会期間中の競技者の動画と録音、テープ、テレビ、オーディオおよびその他の複製物を作成、使用、公開する権利を、対価なしに、大会実行委員会およびスポンサーに自動的に供与するものとする。
- 2) この目的のため、艇はレースエリアで通信できるスマートフォン(GPS機能付き)を搭載しなければならない。

22 賞

- 1) 総合優勝、総合準優勝、総合第3位
- 2) 優勝艇には外洋内海会長カップ、IRCオーナーズクラブカップを授与する。
- 3) 参加艇数によってクラス区分をした場合、クラス別表彰を行う。

23 責任の否認

本シリーズレースの参加者は、自分自身の責任で参加する。RRS4「レースすることの決定」参照。
主催団体は、シリーズレースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

24 問い合わせ先等

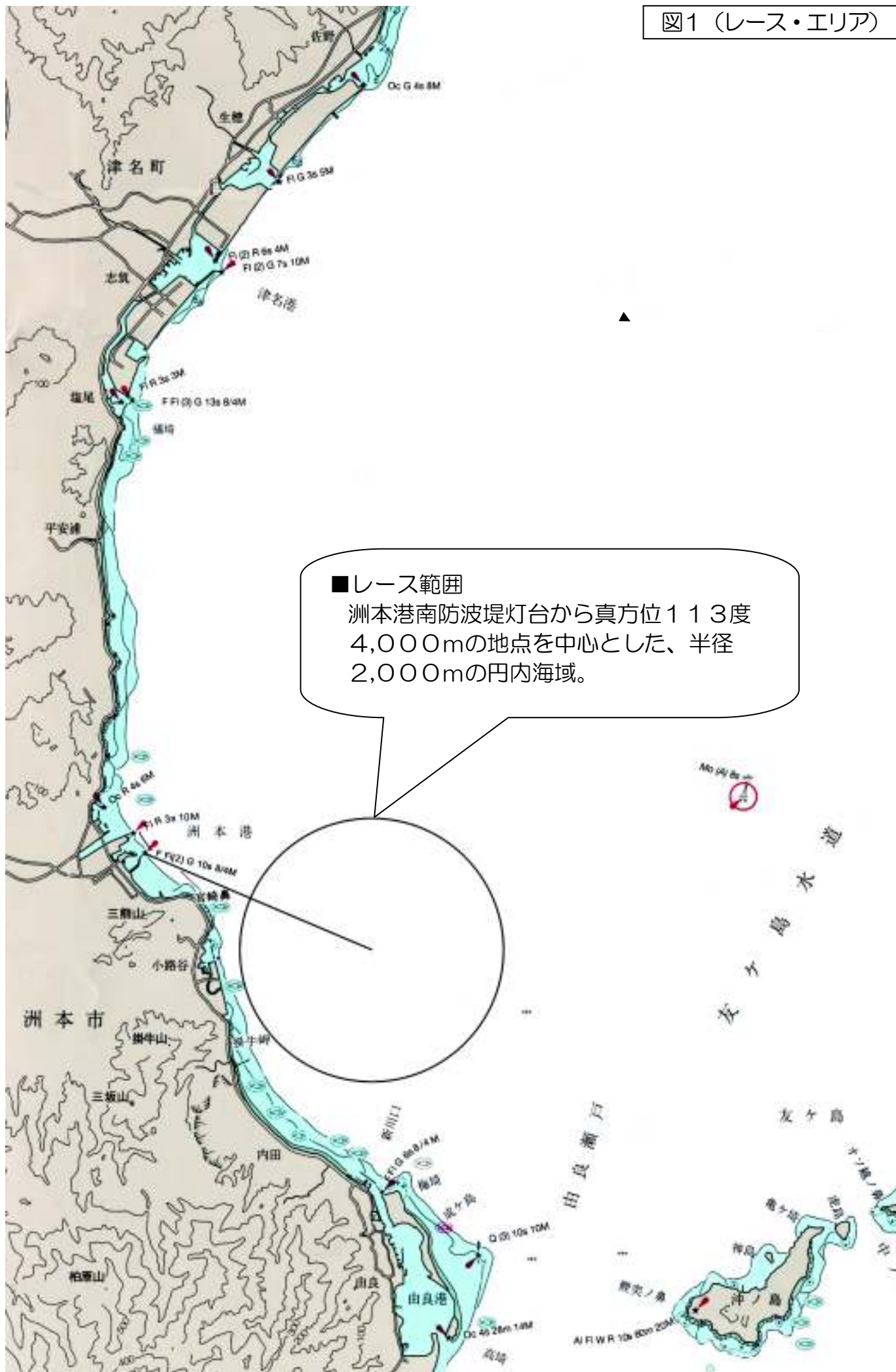
大会HP内の「CONTACT」、または eメール でお願ひします。
大会ホームページ(大会HP) http://sports.geocities.jp/middleboat_japan/
eメール middleboat_japan@yahoo.co.jp
Tel. 090-9703-2284(関西ミドルボートクラブ事務局 田中宏昭)
主な問い合わせ内容は、大会HP内の「Q&A」に掲載いたします。

25 その他

遠来艇の事前受け入れでは、特に便宜をはかりません。ご相談ください。

以上

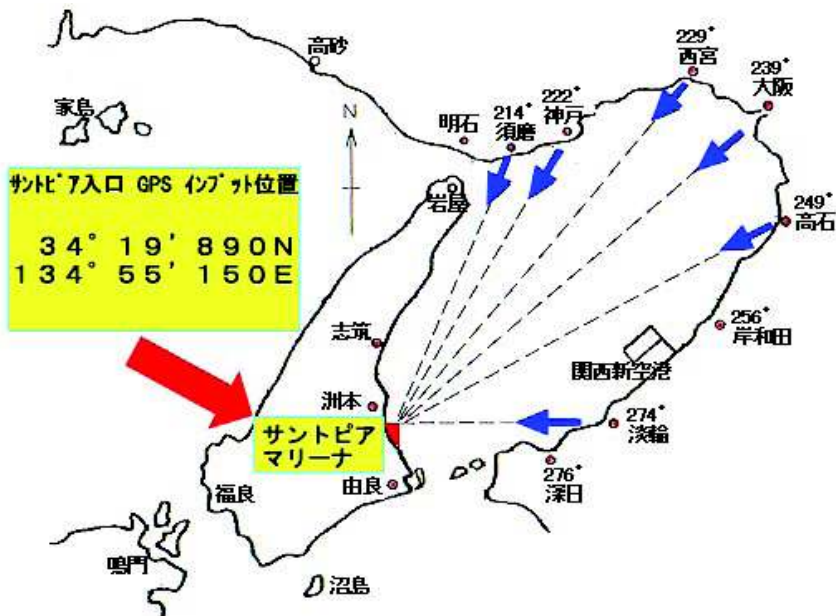
図1 (レース・エリア)



海からのアクセス

図2 (海からのアクセス)

サントピアマリーナ方位図



洲本沖約2マイルからサントピアを240°に見た景色



入口写真



サントピアマリーナ入港案内図

